

＜諸外国*の栄養調査の概要＞

＜Comparison of national nutrition surveys among foreign countries*＞

作成：医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所 栄養疫学・食育研究部 国民健康・栄養調査研究室 URLアクセス日：2023年3月27日／ファイル更新日：2023年3月27日

© National Institutes of Biomedical Innovation, Health and Nutrition. National Institute of Health and Nutrition. Retrieved March 27, 2023. Updated March 27, 2023.

国 Country	調査名 Survey name	調査年 Survey year	調査の特徴 Survey characteristics	実施機関 Coordinating institutions	資金提供 Funding	調査員 Investigator	調査の設計 Survey design	開始年 Start year	実施頻度 Frequency	
アメリカ United States of America	National Health and Nutrition Examination Survey (NAHANES)	2021－2022	米国の成人と子供の健康と栄養状態を評価するために設計された研究プログラム。移動式検査センターを用いて、毎年、全国の15の異なる郡で約5,000人の調査が行われています。	・National Center for Health Statistics (NCHS) ・Centers for Disease Control and Prevention (CDC) ※食事調査は、US Department of Agriculture (USDA) とUS Department of Health and Human Services (DHHS) により実施	US Department of Agriculture (USDA)	医師、医療および保健技術者、食事および健康に関するインタビュー	横断	1971－1974	定期的／毎年 →2年周期で統合	12回目 ※継続的に実施されるようになった1999年から数えて
アルゼンチン Argentina	Encuesta Nacional de Nutrición y Salud – National Nutrition and Health Survey (ENNyS 2)	2018－2019	アルゼンチンに住む子供と成人の栄養状態、食事のパターンや習慣に関する疫学的状況を特定するために実施されている調査です。	Ministerio de Salud y Desarrollo de la Nación (訳：国立保健開発省)	・フィールドワーク：国連開発計画 (UNDP) ・生化学検査：Ministerio de Salud y Desarrollo de la Nación ・生化学検査：Fundación Bioquímica Argentina (いずれも国際入札で契約)	・質問紙調査、24時間思い出し、身体測定： KNACK Argentina SA ・生化学検査：Fundación Bioquímica Argentina (いずれも国際入札で契約)	横断	2004－2005	不定期的	2回目
イギリス United Kingdom	National Diet and Nutrition Survey (NDNS)	2018－2019	NDNSプログラムは1992年に始まり、2008年以降は成人と1歳半以上の子どもを対象としたローリングプログラムとして毎年およそ1,000人（成人500人、子供500人）を対象に継続的に実施されています。2019－2020年調査では、食事調査法が紙の食事記録からWebベースの24時間思い出しに変更になりました。	・NatCen Social Research ・MRC Epidemiology Unit at the University of Cambridge	・Public Health England (PHE) ・Food Standards Agency (FSA)	・1回目の訪問：インタビュアー ・2回目の訪問：看護師	横断	1992	定期的／毎年 →フィールドワークが開始された2008年以降は2年周期で統合	11回目 ※2008年から数えて ※12回目調査（2019－2020）が実施済
イタリア Italy	IV SCAI ADULT	2018－2020	欧州食品安全機関 (EFSA) が推奨する統一された方法論 (EUメニュー) に基づいて行われた食品摂取データ収集を目的とした調査です。	CREA－Research Centre for Food and Nutrition	European Food Safety Authority (EFSA)	医師（特に小児科医）、生物学者、栄養専門職、栄養士	横断	1980	不定期的	4回目
インド India	National Nutrition Monitoring Bureau (NNMB) Diet and nutritional status of rural population, prevalence of hypertension and diabetes among adults, and infant and young child feeding practices	2011－2012	インドの10州で約10年ごとに実施されている、横断的なコミュニティベースの栄養調査。食生活や栄養状態の時間的傾向を調査するため、農村と部族の地域両方で繰り返し調査が行われています。	National Nutrition Monitoring Bureau (NNMB)	・Indian Council of Medical Research (ICMR) ・Department of Health Research, GOI (Government of India)	州の医療関係者、栄養専門職、ソーシャルワーカー、技術者	横断	1975－1979	定期的／10年毎	ベースライン+3回目
オーストラリア Australia	National Nutrition and Physical Activity Survey (NNPAS)	2011－2012	オーストラリア健康調査 (Australian Health Survey: AHS) に組み込まれた栄養調査。25,000世帯が AHS の核調査に参加し、そのうち15,500世帯が国民健康調査 (National Health Survey: NHS) に、残りの9,500世帯が国民栄養・身体活動調査 (NNPAS) に参加。さらに、NHS とNNPAS の一部は、健康度の評価を含むNational Health Measures Survey (NHMS) にも参加しました。	Australian Bureau of Statistics (ABS)	・Australian Government Department of Health and Ageing ・National Heart Foundation	Australian Bureau of Statistics のインタビュアー	横断	1995	不定期的	3回目 ※子どもを対象とした栄養調査を含めて
カナダ Canada	Canadian Community Health Survey – Nutrition (CCHS)	2015	健康調査に組み込まれた栄養調査。2000年より毎年行われているCCHSにおいて、過去2回（2004年と2015年）行われた栄養にフォーカスした調査です。	・Health Canada ・Public Health Agency of Canada ・Statistics Canada ・Canadian Institute for Health Information (CIHI)	Canadian Institutes of Health Research (CIHR) が分析を資金援助	Statistics Canadaのインタビュアー	横断	2004	不定期的	2回目
サウジアラビア Saudi Arabia	The Saudi Health Interview Survey (SHIS)	2013	慢性疾患の有病率を評価し、それらの危険因子を特定するために、健康と人口統計学的特性に関するデータを収集している健康調査において、食事調査が実施されています。	Ministry of Health	サウジアラビア王国	－	横断	2013	初	1回目
ドイツ Germany	Die Nationale Verzehrsstudie II (NVSI)	2005－2007	3つの異なる食事評価法を用いて、ドイツ人の食物摂取および栄養行動の側面を評価することを目的とした調査です。	Max Rubner-Institut	German Federal Ministry of Food, Agriculture and Consumer Protection	－	横断＋縦断 （サブサンプル：NEMONIT Survey）	1985－1988	不定期的	2回目 ※3回目となるNVSI（2015－2025）が進行中
トルコ Türkiye	Turkey Nutrition and Health Survey (TNHS)	2010	トルコの人々の食事摂取と健康状態についてこれまでに実施された最大かつ最も詳細な調査です。	・Ministry of Health ・Hacettepe University Faculty of Health Sciences Department of Nutrition and Dietetics ・Ankara Numune Training and Research Hospital	－	チームリーダー（1人）、管理者（1人）、医師（1人）、インタビュアー（4人：栄養士、看護師、助産師等）、検査技師（1人）で構成されるチーム	横断	1974	不定期的	3回目
ブラジル Brazil	Brazilian Individual Dietary Survey (IDS)	2008－2009	ブラジル家計調査 (Household Budget Survey, HBS) とともに実施されたブラジルにおける初の個人の食事調査です。	Brazilian Institute of Geography and Statistics (Instituto Brasileiro de Geografia e Estatística; IBGE)	－	－	横断	2008－2009	初	1回目
フランス France	The Third French Individual and National Food Consumption (INCA3) Survey	2014－2015	フランスにおける食品関連の健康と栄養上のリスクと利点を評価する責任を負うフランス食品・環境・労働安全衛生庁 (ANSES) により、定期的に実施されている横断調査です。	French Agency for Food, Environmental and Occupational Health & Safety (ANSES)	・European Food Safety Authority (EFSA) ・Santé Publique France ・Ministries for Health and Agriculture ・French Agency for Food, Environmental and Occupational Health & Safety (ANSES)	専門の世論調査機関のインタビュアー ・家庭訪問インタビュアー（148人） ・食事の聞き取りを行う電話インタビュアー（47人）	横断	1998－1999	定期的／8年毎	3回目
メキシコ Mexico	Mexican 2021 National Health and Nutrition Survey (Ensanut 2021)	2021	パンデミックにおけるメキシコの人々の健康と栄養状態をモニタリングするための継続的なEnsanut 2020－2024の一部です。	El Instituto Nacional de Salud Pública (INSP) (訳：国立公衆衛生研究所)	－	－	横断	1988－1999	定期的／2016年以前は6年毎、2020年以降は毎年	5回目 ※健康調査が栄養調査に統合された2006年から数えて
ロシア Russia	Russian Longitudinal Monitoring Survey (RLMS)	2011－2012	ロシアの社会、健康、経済状況に関する客観的な国家代表データを取得する方法として、1992年にG-7諸国によって作成されました。現在進行中の縦断調査は、1994年にフェーズII調査から開始されたものです。	Carolina Population Center at the University of North Carolina at Chapel Hill	・Higher School of Economics ・US National Institutes of Health	－	縦断	1994	不定期的／2005年以前は毎年、それ以降は2011年のみ	11回目 ※栄養調査が行われた回のみ数えて
韓国 Republic of Korea	Korea National Health and Nutrition Examination Survey (KNHANES) VIII	2019－2021	韓国人の健康状態、健康行動、食品・栄養摂取に関する全国的な統計を作成するために1998年より開始された継続的なモニタリングシステムです。	Korea Disease Control and Prevention Agency (KDCA)	Health Promotion Fund of Korea	・移動式検査センター：医師、医療技術者、インタビュアー ・家庭訪問：栄養士	横断	1998	定期的／毎年 →2007年以降は3年周期で統合	8回目
中国 China	Chinese National Nutrition and Health Surveillance (CNNHS)	2010－2013	中国疾病管理予防センターの実施する、中国の子供と大人の健康と栄養状態を評価する一連の全国代表的な横断調査。1959年より繰り返し実施されています。	Chinese Center for Disease Control and Prevention	National Health and Family Planning Commission	－	横断	1959	定期的／10年毎 ※2010－2013年以降は3～5年毎	5回目
南アフリカ South Africa	South Africa National Health and Nutrition Examination Survey (SANHANES-1)	2012	将来の縦断的分析のためのベースラインデータを提供する横断的調査として実施された、SANHANESの最初のラウンドです。	・Human Sciences Research Council (HSRC) ・Medical Research Council (MRC)	・UK Department for International Development ・National Department of Health	医師、看護師、クリニックアシスタント他	横断＋縦断	2012	初	1回目
日本 Japan	国民健康・栄養調査 National Health and Nutrition Survey	2019	戦後の貧困状態にあった1945年に連合国軍司令部 (GHQ) の指令により食糧事情を把握するために始まり、現在に至るまでほぼ毎年行われています。	厚生労働省	日本国	・栄養摂取状況：管理栄養士等 ・身体状況：医師、保健師等	横断	1945	定期的／毎年	73回目 ※74回目となる令和4年調査が進行中

* G20のWebサイト (<https://www.g20.org/en/about-g20/>) から抽出したEUを除く19か国のうち、詳細な情報が見つからなかったインドネシアを除いた18か国。
調査年：詳細な情報が公開されている範囲で最新の調査年次を抽出した。複数の調査年次を統合してデータを公表している場合は、統合された結果を優先した。
実施機関：主として実施した機関を抽出した。

＜諸外国*の栄養調査の概要＞

作成：医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所 栄養疫学・食育研究部 国民健康・栄養調査研究室 URLアクセス日：2023年3月27日／ファイル更新日：2023年3月27日

＜Comparison of national nutrition surveys among foreign countries*＞

© National Institutes of Biomedical Innovation, Health and Nutrition. National Institute of Health and Nutrition. Retrieved March 27, 2023. Updated March 27, 2023.

国 Country	調査名 Survey name	対象者 Partucipants			栄養摂取状況 Dietary assessment					
		母集団 Population	抽出方法 Sampling method	サンプルサイズ Sample size	対象者数 Number	年齢 Age	調査項目 Items	調査手法 Method	栄養素等計算方法 Nutrition calculation	調査時期 Season
アメリカ United States of America	National Health and Nutrition Examination Survey (NAHANES)	0歳以上	層化多段	15,560人（インタビュー実施対象者数）	14,300人	0歳以上	・食物摂取状況 ・栄養補助食品	24時間思い出し×2日間（非連続、1日目は対面、2日目は電話）	データ収集: USDAのAutomated Multiple-Pass Method (AMPM) コード化: What's In The Foods You Eat Search Tool 食品成分データ: Food and Nutrient Database for Dietary Studies (FNDDS)	（各サイトにつき約9週間ずつ、順番に実施）
アルゼンチン Argentina	Encuesta Nacional de Nutrición y Salud – National Nutrition and Health Survey (ENNyS 2)	乳幼児（0～23か月）、子供（2～17歳）、成人（18歳以上）	層化多段	21,358人	–	–	食物摂取状況	24時間思い出し×1日間	–	–
イギリス United Kingdom	National Diet and Nutrition Survey (NDNS)	英国の個人世帯に住む1.5歳以上の一般人口	層化多段	924世帯 成人566人＋子供528人	成人566人＋子供528人	1.5歳以上	・普段の食生活 ・栄養補助食品の使用	食事記録×4日間（連続、非定量式） ※12回目以降の調査では、24時間思い出し×4日間（非連続、Intake 24）	コード化: DINO (Diet In, Nutrients Out) 食品成分データ: McCance と Widdowson の The Composition of Foodsシリーズ	通年
イタリア Italy	IV SCAI ADULT	調査日時時点でイタリアに住む10～74歳の個人	層化多段	1,203人	–	10～74歳	・食物摂取状況 ・特定の食品（および栄養補助食品）の摂取頻度	・24時間思い出し×2日間（非連続） ・Food Propensity Questionnaire (FPQ)	コード化: FoodEx2	通年
インド India	National Nutrition Monitoring Bureau (NNMB) Diet and nutritional status of rural population, prevalence of hypertension and diabetes among adults, and infant and young child feeding practices	インドの10の州のそれぞれに含まれる120村に住む0歳以上	多段無作為	23,889世帯 86,898人	86,898人	0歳以上	・食物摂取状況 ・3歳未満: 食習慣、鉄・葉酸、ビタミンAサプリメント	24時間思い出し×1日間	食品成分データ: Nutritive Value of Indian Foods, Hyderabad (India): National Institute of Nutrition. (Gopalan C et al. 1990)	–
オーストラリア Australia	National Nutrition and Physical Activity Survey (NNPAS)	極端なへき地ではない地域から選択された個人宅	層化多段	AHS: 約25,000世帯、32,000人 NNPAS: 約9,500世帯、12,000人	約12,000人	2歳以上	食物、飲料、サプリメントの摂取状況	24時間思い出し×2日間（非連続、1日目は対面、2日目は電話）	データ収集: 米国農務省 (USDA) の農業研究サービスによって開発されたAutomated Multiple-Pass Method (AMPM)	2011年5月29日～2012年6月9日
カナダ Canada	Canadian Community Health Survey – Nutrition (CCHS)	10州の個人宅に住む1歳以上の人口	層化多段	20,487人	11,992人（うち3,805人が2回目の24時間思い出しを完了）	19歳以上（報告された分析の最終サンプル）	・食物摂取状況 ・栄養補助食品と詳細	24時間思い出し×2日間（非連続、1日目は対面、2日目は電話）	食品成分データ: Health Canada's Canadian Nutrient File, version 2015	2015年1月2日～12月31日
サウジアラビア Saudi Arabia	The Saudi Health Interview Survey (SHIS)	サウジアラビアに世帯がある15歳以上	層化多段	10,735人	10,735人	15歳以上	前年の典型的な週に18の食品または飲料を消費した日数	食事履歴問票（42項目）	（食品の範囲が不完全なFFQのため、計算不可）	2013年4～7月
ドイツ Germany	Die Nationale Verzehrsstudie II (NVSII)	ドイツ語を話す一般世帯の14～80歳	層化多段	19,329人	・食事歴インタビュー: 15,371人 ・24時間思い出し: 13,926人 ・食事記録: 975人（サブサンプル）	14～80歳	・食物摂取状況	・食事歴インタビュー ・24時間思い出し×2日間（非連続、電話） ・食事記録×4日間×2回（秤量法）	・食事インタビュー: DISHES（食事歴インタビュー） ・データ収集: EPIC-SOFT（24時間思い出し） ・食品成分データ: German Nutrient Database (BLS)	2005年11月～2007年1月 24時間思い出しは通年
トルコ Türkiye	Turkey Nutrition and Health Survey (TNHS)	トルコの0歳以上の年齢グループ	層化多段	11,656世帯 0～5歳: 3,218人 6～11歳: 1,210人 12歳以上: 9,820人	24時間思い出し: 7,115人	2歳以上	・食物摂取状況 ・過去1週間に使用した栄養補助食品	24時間思い出し×1日間	–	2010年6月7日～2010年7月末
ブラジル Brazil	Brazilian Individual Dietary Survey (IDS)	HBSで調査された世帯の10歳以上のブラジル人	層化多段	34,003人	34,003人	10歳以上	食物摂取状況	食事記録×2日間（非連続）	食品成分データ: Brazilian Food Composition Table、University of Minnesota Nutrition Coordination Center Nutrient Databank	通年
フランス France	The Third French Individual and National Food Consumption (INCA3) Survey	フランス本土に住む成人（18～79歳）と子供（0～17歳）	3段階の層化無作為	成人: 5,238世帯、3,157人 子供: 4,082世帯、2,698人	成人: 2,121人 子供: 1,993人	0～79歳	・食物摂取状況 ・栄養補助食品	・15～79歳: 24時間思い出し×3日間（非連続、電話）＋FFQ（74項目） ・0～14歳: 食事記録×3日間（非連続、電話）	データ収集: GloboDiet（以前のEPIC-Soft） コード化: FoodEx 食品成分データ: French Information Centre on Food Quality (CIQUAL)	通年
メキシコ Mexico	Mexican 2021 National Health and Nutrition Survey (Ensanut 2021)	メキシコの9つの地域に住む0歳以上	層化多段	12,619世帯 43,724人	–	1歳以上	食物摂取頻度	FFQ（7日間）	–	–
ロシア Russia	Russian Longitudinal Monitoring Survey (RLMS)	–	層化多段	–	–	–	–	24時間思い出し×1日間	–	–
韓国 Republic of Korea	Korea National Health and Nutrition Examination Survey (KNHANES) VIII	1歳以上	層化多段	7,716人（2019年）	7,151人（2019年）	1歳以上	・食物摂取状況 ・栄養補助食品	24時間思い出し×1日間	食品成分データ: Rural Development Administrationの韓国食品・栄養成分データベース	通年
中国 China	Chinese National Nutrition and Health Surveillance (CNNHS)	2010–2012年: 6歳以上 2013年: 0～5歳と授乳婦（調査期間中に0～2歳の子供を出産した母親）	層化多段	2010–2012年: 66,438世帯、188,622人 2013年: 44,097人	2010–2012年: 6歳以上 ・食事記録: 63,857人 ・FFQ: 78,497人 2013年: 0～5歳と授乳婦	2010–2012年: ・24時間思い出し×3日間（連続）＋調理油、塩、調味料の重量記録（30／75世帯） ・FFQ（1年間）（25／75世帯） ・インスタント食品や加工食品の食事記録（20／75世帯） 2013年: ・24時間思い出し×3日間（連続）＋調理油、塩、調味料の重量記録（5歳未満のいる世帯） ・FFQ（1か月間）（その他すべての世帯）		–	–	
南アフリカ South Africa	South Africa National Health and Nutrition Examination Survey (SANHANES-1)	南アフリカに住む全年齢層の個人	層化多段	6,306世帯 25,532人	25,532人	0歳以上	食物摂取状況	24時間思い出し×1日間	（食品が摂取された食品グループの数を合計することによって食事の多様性スコアを算出）	2012年4～8月、Northern Capeは2012年11月終了
日本 Japan	国民健康・栄養調査 National Health and Nutrition Survey	外国人世帯や3食とも集団的な給食を受けている世帯等を除く世帯に属する1歳以上	層化多段	2,836世帯 5,865人	5,865人	1歳以上	食物摂取状況	食事記録×1日間（半定量式） ※世帯調査、比例按分法	コード化: 食事しらべ 食品成分データ: 日本食品標準成分表	2019年11月

* G20のWebサイト(https://www.g20.org/en/about-g20/)から抽出したEUを除く19か国のうち、詳細な情報が見つからなかったインドネシアを除いた18か国。

サンプルサイズ：調査全体の調査実施客体数。

栄養摂取状況-調査項目：栄養価計算に関わる（もしくはそれに準ずる）項目を抽出をした。

栄養素等計算方法：データ収集システム、コード化システム、食品成分データベースに関する情報があれば、抽出した。

時期：季節変動の問題について言及した上で1年間を通してデータ収集がなされていた場合に、「通年」とした。

FFQ, Food Frequency Questionnaire

国 Country	調査名 Survey name	身体状況 Physical assessment						生活習慣 Lifestyle					他の評価項目 Other assessment			参照URL References			
		対象者数 Number	調査項目 Items				調査手法 Method	対象者数 Number	調査項目 Items				調査手法 Method	血液検査 Blood test	尿検査 Urine test				フードセ キュリティ Food security
			身長・体重 Height and weight	その他身体計測値・身体組成 Other anthropometric and body composition measures	血圧 Blood pressure	その他 Others			飲酒 Drinking	喫煙 Smoking	睡眠 Sleeping	身体活動 Physical activity							
アメリカ United States of America	National Health and Nutrition Examination Survey (NAHANES)	-	○	DEXAによる身体組成(8歳以上)	○ (16歳以上)	・現在の健康状態(1歳以上) ・過去の体重(16歳以上) ・腎臓の状態と泌尿器科(20歳以上)	移動式検査センターと家庭訪問	-	○ (12歳以上)	○ (12歳以上)	○ 睡眠障害 (16歳以上)	○ (2歳以上)	質問票、コンピューター支援のセルフ／個人インタビュー(ACASI／CAPI)	○	○	○	Survey site	Overview	Survey content brochure
アルゼンチン Argentina	Encuesta Nacional de Nutrición y Salud – National Nutrition and Health Survey (ENNyS 2)	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	○	質問票	○	○	×	Report (スペイン語)	-	-
イギリス United Kingdom	National Diet and Nutrition Survey (NDNS)	-	○	・腹囲、臀囲(11歳以上) ・Demi-span(65歳以上と、信頼できる身長測定ができない16～64歳)	-	-	家庭訪問：1回目：インタビュー 2回目：看護師	-	○ (8～17歳)	○ (16歳以上)	-	○ (16歳以上)	質問票とコンピューター支援の個人インタビュー(CAPI)	○	○ (4歳以上)	×	Collection	Data resource profile	User guide
イタリア Italy	IV SCAI ADULT	-	○	-	-	-	実測	-	-	○	-	・スポーツ活動 ・IPAQ簡易版(15～69歳) ・身体活動に関する質問(10～14歳)	対面式インタビュー×2回(電話の場合も有)	×	×	×	External scientific report		
インド India	National Nutrition Monitoring Bureau (NNMB) Diet and nutritional status of rural population, prevalence of hypertension and diabetes among adults, and infant and young child feeding practices	48,959人 (18歳以上)	○	・上腕周囲径、上腕三頭筋の皮脂肪(0歳以上) ・腹囲、臀囲(妊婦を除く18歳以上)	○ (18歳以上)	-	実測	-	○	○	-	運動	-	○ (簡易血糖：18歳以上)	×	×	Report	Overview	-
オーストラリア Australia	National Nutrition and Physical Activity Survey (NNPAS)	32,000人 (AHS対象者数)	○ (2歳以上)	腹囲(2歳以上)	○ (5歳以上)	自己申告体重(15歳以上)	インタビュー中に実測	32,000人 (AHS対象者数)	-	○ (15歳以上)	-	○ (18歳以上) +NNPASのみ：歩数計×8日間(5歳以上)	対面式インタビュー	○ (12歳以上)	○ (5歳以上)	○	Users' guide	-	-
カナダ Canada	Canadian Community Health Survey – Nutrition (CCHS)	-	○ (2歳以上)	-		・一般的な健康状態(12歳以上) ・女性の健康(9歳以上女性) ・慢性疾患(19歳以上)	身体計測値は実測(一部自己申告が含まれる)	-	-	○ (12歳以上)	-	・過去7日間のドメイン別中高強度身体活動の参加回数および1回あたり平均実施時間(18歳以上) ・HBSC(6～17歳)	質問票	×	×	○	Survey site	Results	Reference guide
サウジアラビア Saudi Arabia	The Saudi Health Interview Survey (SHIS)	-	○	-	○	・心拍数、呼吸数 ・慢性疾患の診断	-	10,735人	-	○	-	IPAQ	コンピューター支援の個人インタビュー(CAPI)	○	×	×	Results	Diet	Tobacco consumption
ドイツ Germany	Die Nationale Verzehrsstudie II (NVSII)	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	×	×	×	Survey site (ドイツ語)	Report (ドイツ語)	Original research article
トルコ Türkiye	Turkey Nutrition and Health Survey (TNHS)	身長：7,492人 体重：7,569人 BMI：7,471人 (19歳以上)	○ (0歳以上)	・上腕周囲径(3か月以上) ・頭囲(0～5歳) ・腹囲(2歳以上) ・臀囲(6歳以上) ・手首の周囲径(20歳以上)	○ (妊婦)	・妊婦：脈拍、体温、頭頸部検査、甲状腺、呼吸器系、心臓血管系、腹部、慢性疾患の診断、妊娠前の体重(自己申告) ・月経周期(12歳以上女性)	身体計測値は実測(一部自己申告が含まれる)	-	-	○ (15歳以上)	-	・身体活動の思い出し質問票を用いて、24時間の活動を15分刻みで記録(20歳以上) ・質問票に養育者が回答(2～11歳) ・24時間身体活動インベントリー(0～2歳)	質問票	○ (6歳以上)	○ (6歳以上)	×	Methodology	Results	-
ブラジル Brazil	Brazilian Individual Dietary Survey (IDS)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	×	×	×	Beverage consumption	Rationale, design, and analysis	Report (スペイン語)
フランス France	The Third French Individual and National Food Consumption (INCA3) Survey	成人：3,157人 子供：2,698人 (家庭訪問実施者数)	○	-	-	・慢性疾患／障害 ・妊娠、授乳、月経(女性)	身体計測値は実測(一部自己申告が含まれる)	-	-	○	-	・(18～79歳) ・YRBS(11～17歳) ・フランスに特化した子供向け質問票(3～10歳)	質問票	×	×	○	Method, design and participation rate	External scientific report	Report (フランス語)
メキシコ Mexico	Mexican 2021 National Health and Nutrition Survey (Ensanut 2021)	-	○	-	○ (20歳以上)	-	家庭訪問	-	○ (10歳以上)	○ (10歳以上)	-	-	質問票	○ (静脈血：20歳以上) (毛細血管血：1歳以上)	×	○	Survey site	-	-
ロシア Russia	Russian Longitudinal Monitoring Survey (RLMS)	-	○	腹囲	-	-	-	-	○	○	-	-	-	×	-	-	Survey site	Data resource profile	-
韓国 Republic of Korea	Korea National Health and Nutrition Examination Survey (KNHANES) Ⅷ	7,716人 (2019年)	○	-	○	・各種健康診断(肺機能、歯科、眼科、耳鼻咽喉科) ・握力(2019年)	移動式検査センター	7,716人 (2019年)	○	○	-	GPAQ	コンピューター支援の個人インタビュー(CAPI)	○	○	○	Survey site	Data resource profile	Methods
中国 China	Chinese National Nutrition and Health Surveillance (CNNHS)	194,128人	○	腹囲	○ (6歳以上)	・慢性疾患の診断(6歳以上) ・心拍数(子供)	-	-	○	○	-	○	インタビュー	○	×	×	Data resource profile	Recollections	-
南アフリカ South Africa	South Africa National Health and Nutrition Examination Survey (SANHANES-1)	12,025人	○	腹囲、臀囲(3か月以上)	○ (8歳以上)	・医師による診察 ・脈拍数(8歳以上) ・心肺持久力(18～40歳)	診療所で身体検査と臨床検査を実施	25,532人	○ (世帯調査)	○	-	-	インタビュー	○	×	○	Survey	-	-
日本 Japan	国民健康・栄養調査 National Health and Nutrition Survey	5,074人	○	腹囲(20歳以上)	○ (20歳以上)	問診(20歳以上)	会場を設置し測定	5,709人(歩数：4,591人)	○ (20歳以上)	○ (20歳以上)	○ (20歳以上)	・運動習慣に関する質問(20歳以上) ・歩数計×1日間(20歳以上)	留め置き法による質問紙調査またはオンライン調査	○ (20歳以上)	×	×	報告書	国民栄養の現状	-

* G20のWebサイト(https://www.g20.org/en/about-g20/)から抽出したEUを除く19か国のうち、詳細な情報が見つからなかったインドネシアを除いた18か国。

身体状況-調査項目: 主に、身体計測や、身体 の健康状態に関する項目を抽出した。全年齢層を対象とした場合、および特に対象年齢について記載がない場合は、表に年齢を記載していない。

生活習慣-調査項目: 主に、身体活動・休養などの食事以外の生活習慣に関する項目を抽出した。全年齢層を対象とした場合、および特に対象年齢について記載がない場合は、表に年齢を記載していない。

ACASI, Audio Computer-Assisted Self-Interview; CAPI, Computer-Assisted Personal Interviews; DEXA, Dual Energy X-ray Absorptiometry; GPAQ, Global Physical Activity Questionnaire; IPAQ, International Physical Activity Questionnaire; HBSC, Health Behaviour in School-Aged Children; RPAQ, Recent Physical Activity Questionnaire; YRBS, Youth Risk Behavior Survey.